

# 金浜小学校の通学区域再編個別実施方針

## 【通学区域再編の姿】

再編手法	金浜小学校の全部を荒川小学校へ統合します。
再編時期	平成 22 年 4 月
使用する学校施設	荒川小学校
再編後の学校規模	260 人、10 学級（平成 22 年 3 月 8 日現在）

学校規模は通常学級のみの記事

## 【再編に伴う支援策等】

### 通学支援

学校教育活動〔低学年用、高学年用、部活動対応、休業日の学校教育活動など〕に応じたスクールバスの運行をします。

#### 授業日

区分	便	出発時間	対象	発着場所
登校		7:20	1年生～6年生	野木宿舎前』 荒川小学校』
下校		15:00	低学年等	荒川小学校』 荒川市民センター』経由 野木宿舎前』
		15:50	高学年等	
		18:10	部活動等	

#### 休業日

学校教育活動（部活動及び出校日など）に応じて運行します。運行時間については、学校と調整を行い、その都度お知らせします。

スクールバスの発着は荒川小学校とし、下校時は荒川市民センターを経由します。

乗降箇所は最寄りのバス停留所を基本とし、利用者の利便性に配慮した乗降場所の安全対策に留意します。

学校、家庭と教育委員会との連携のもと、利用者名簿の作成及び緊急時の連絡体制を確立するなど、安全安心に通学できるようにします。

### 子どもの居場所の確保

荒川市民センター内の児童集会室を活用します。

### 再編に伴う環境変化への支援

子どもを取り巻く環境の激変緩和と精神的負担を軽減するため、学校間の連携のもと、両校の児童と一緒に授業を受けるなどの事前交流を実施しました。

再編後は、学級担任を中心に、全教職員で目配り、気配りをするとともに、校内における教育相談体制の強化を図り、保護者との情報交換を密に行い、心のケアに努めます。

学校指定品など、再編により新たに生ずる経費負担を支援しました。

再編に伴う支援策等は、学校活動の状況に応じて適切に対応するため、再編後も必要に応じて地域の皆様と教育委員会が話し合いをしながら、調整をしてまいります。